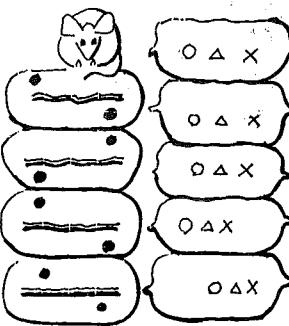


## 配合飼料、値上げにつけられ

物 洋 農 土

現在配合飼料の値上げ問題が、我国畜産界を大きくゆさぶっております。過去年間も安定していた配合飼料の価格が、本年になって米国の原料事情からトン当たり四〇〇円も高くなつたことはまことに遺憾であります。

他でご承知のとおり、原油輸送が中心となつて来たため飼料の船舶の不足に伴う船貨の高騰、葉枯病によるとうもろこしの減産、米国内の肉畜の増殖による需要増などがあげられておりまして、米国一



四十四年度輸入量四三五万トンの内七九パーセントを、更にマイロについても六八パーセントを米国に依存している状況であります。

今般の値上げは酪農界もさることながら、飼料の大部を配合飼料に依存している養鶏界としては卵肉価格の不安定と相まって深刻な様相を呈するに到つております。したがつて畜産関係団体としては一丸となつて、政府、飼料メーカーに対しても値上阻止および対策の樹立について善処方を強力に要請してまいっております。

政府としては応急措置として麦類五万

トンの繰り上げ売却、配合飼料、大豆粕の輸入、CCC手持ちのとうもろこしの放出要請を行うと共に、古々米の試験的放出を打ち出しておりますけれども、現在の国内原料事情を考えるときは前述の

古々米が今後大きく取り上げられるを得ない実情であります。  
更に政府は、原料の分散買付けまたは東南アジア諸国とか、あまつてゐる土地をもつてゐる国におけるそれ等の土地を有効に利用しての飼料原料の開発輸入を考えおり、更に麦類の国内飼料向けの生産の奨励制度を研究しているようですが、政府の飼料政策の貧困さが表面化したのであります。そこで、行きましたのであります。

政府は從来飼料対策として草地改良事業を極めて熱心にすすめてまいりましたけれども、濃厚飼料対策としては飼料の需給安定に関する法律なり、品質改善にます。

政府は從来飼料対策として草地改良事

業を極めて熱心にすすめてまいりました

けれども、濃厚飼料対策としては飼料の需給安定に関する法律なり、品質改善に

ます。

政府は從来飼料対策として草地改良事

業を極めて熱心にすすめてまいりました



はじめに

既に述べたように、わが国における石油化学の進歩と発酵工業の発展が相まって、新蛋白質飼料資源として研究開発され、現在実用化試験の段階に至っているものであり、その飼料価値は魚粉に匹敵するとして重要視されている。

# 試験方法

試驗成績

# 養鶏試験場だより

技師 古市比天司

表 1 試 驗 区 分

	供用羽数			炭化水素酵母配合割合
	♂	♀	計	
対照区	50羽	50羽	100羽	- %
試験1区	50	50	100	10
2	50	50	100	15
3	50	50	100	20

しに対する炭酸水素酵母の魚粉代替効果と給与量を探索する目的で、飼料中に一〇%・一五%および二〇%それぞれ配合した区を設けて、魚粉を用いた対照区と比較検討したので、この結果について概要を紹介する。

試験 方 法

なつてゐるのは、脚注<sup>1)</sup>に示すように、各区の栄養価（C P・T D N）を同じにして酵母の配合量について検討しようとしたためであり、またビタミン・ミネラル等のところでも対照区と酵母配合区の間にも差がみられるが、これはカルシウムと燐の比率を補正したためである（酵母のカルシウム含量は少ない）。

雛の飼育方法は全期間立体管理で、二週齢まで給温育雛器、四週齢まで幼雛用ケージ、以後試験終了までは中雛用二段ケージに収容した。

れ、現在実用化試験の段階に至っているものであり、その飼料価値は魚粉に匹敵するとして重要視されている。

当場においても、昨年度から重要試験研究として取りあげており、卵用鶏とブロイラーに対しても給与試験を実施していく。

給与試験を行なつた。

試驗成績



しみなんです。サラリーマンのお方が職場に通勤されるように。そしてこでは家事に追われる事もなく、また作業は单一化されているし、むしろ以前より大変楽だと思います。それに畜を自然に還すとまではとてもいきませんが、・・・とても好い気持ちで、よつと表現しにくいのですが・・・。この山に相当額の資本を投入されでしようが、あなた方はまだ若いから今は大丈夫でしようが、やがて年をとる、その時万一後継者がないといつた状況を想定することはありますか。またそんなことを考えると、資本投入に一種の不安感はありますか。

営し、OKとなればこの農場ぐるみ幾らか  
といふことで民間に売り渡すといった方  
式で開拓が進められているそうである。  
なんと羨やましい限りだ。

今、現地においては、このように生産  
構造の変化が遅々とした歩みではあるが  
動きはじめた。オーストラリヤにおける  
開拓施策をただちに、この畜産団地造成  
に望むのは無理としても・・・それでも  
何んとかならないものだろうか。

また現にホルスタイン種体格規準の運用についてみると、体格規準の上限をオーバーするものは均称を失しない限り減点しないことになっている。最近の共進会を見ても、規準並みの体格の牛で最上位にランクされたものは見当らない。それはそれなりに審査上の理由はあるが、共進会のもつ性格、すなわち改良の目標を展示する意味から考へると、範囲外のものが優秀となるならば、いつたい上限を設定することはどんな意味があるので

群中には体重六〇〇kg以上、体高一四一cm以上は一頭もいなかつたと報告している。

西南暖地の夏期の気象環境の中では、大型牛で高能力を期待することは生理的な負担を大きくするはずである。

要するに乳牛は経済動物である。飼料効率がよく、高産乳能力のもの程望ましい。

したがつて体格規準運用に当つては、環境に対する適応性を考慮して、地帶毎

ん。この農場を完成させ經營することに生きがいを感じています。生活には張りあいがあります。子供達が後をやつてくれなくとも不安感や悔いはありません。私達が年をとつて仕事ができなくなつたら、この農場をそつくり壊ります。そうすれば現在投入した労力を資本は何層倍かになつてかえつて来るでしよう。だから、後になつて誰でも酪農をやろうとする人が金をかけてくれるような立派な農場を造ることに一生懸命なんです。

この話を聞くにつけて、私は誰かに聞いたオーストラリヤにおける開拓の話を思い出すのである。彼の国では国の手で整備し、更に実際に一定年限この農場を経営し、OKとなればこの農場ぐるみ幾らといううことで民間に売り渡すといった方式で開拓が進められているそうである。なんと羨やましい限りだ。

今、現地においては、このようく生産構造の変化が遅々とした歩みではあるが動きはじめた。オーストラリヤにおける開拓施策をただちに、この畜産団地造成に望むのは無理としても・・・それでも何んとかならないものだろうか。

た。ここではいろいろと畜産に対する論議がたたかわされる場もある。その中の一つ、岩手県八幡氏は次のような要旨の提言をしている。

酪農における多頭化が進み、企業として今後さらに発展の速度を増すことを考えるならば、牛は気候、風土および酪農経営規模に適合する大きさでなければならぬ。

ホルスタイン種は本来大型であるという品種維持論は別としても、共進会には大型で見映えのする牛がよい。または高等の体格審査では大型牛が高得点の傾向にある等のことから、体高が尊重されるのではないかろうか。そこには、酪農経営上ホルスタイン種はどうあらねばならないか、という思考の出発点がないようと思われる。

また現にホルスタイン種体格規準の運用についてみると、体格規準の上限をオーバーするものは均称を失しない限り減点しないことになっている。最近の共進会を見ても、規準並みの体格の牛で最上位にランクされたものは見当らない。それはそれなりに審査上の理由はあるが、共進会のもつ性格、すなわち改良の目標を展示する意味から考へると、範囲外のものが優秀となるならば、いつたい上限を設定することはどんな意味があるのであるか。

一般に大型牛について言われることは、産乳量が多いことである。これは畜試報

告の中にも報告されているところである。したがって、産乳量を増加させるためには体重を大きくしなければならないといふ論旨は成立する。

しかし、ホルスタイン種正常発育標準は南は宮崎、北は新冠にいたる国の牧場の発育良好な牛を標本として作製されたもので、概ね日本全国の風土、自然環境の中からの標本とみなされる。その体重平均値六〇ヶ月六〇kgという数字は、乳牛という生物集団の適応性を示すものとは考えられないだろうか。大型牛が小型牛より高能力牛が、また大型牛が小型牛より気温の影響を受けやすい。このことは技術情報（岡山県農林水産技術連絡会議、編集、発行）にも乳牛の耐暑性について大分農技センターの成績が登載されているが、これによると暑熱に強い牛群中には体重六〇kg以上、体高一四一cm以上は一頭もいなかつたと報告している。

西南暖地の夏期の気象環境の中で、大型牛で高能力を期待することは生理的な負担を大きくするはずである。

要するに乳牛は経済動物である。飼料効率がよく、高産乳能力のもの程望ましい。

したがって体格規準運用に当つては、環境に対する適応性を考慮して、地帯毎に改良目標を体格規準の中に設定されべきではなかろうか。

表4. 飼料摂取量

(1羽平均)

	1~2週	3~4週	5~6週	7~8週	9~10週	1~10週	
						重量	比率
対照区	315♂	793♀	1,571♂	2,096♀	2,575♂	7,350♀	100
試験1区♂	272	756	1,404	1,865	2,169	6,466	88.0
2	254	726	1,310	1,795	2,128	6,213	84.5
3	275	758	1,304	1,715	2,017	6,069	82.6
対照区♀	301	768	1,378	1,772	1,984	6,203	100
試験1区♀	270	728	1,250	1,633	1,865	5,746	92.6
2	266	733	1,288	1,670	1,886	5,843	94.2
3	261	709	1,160	1,538	1,759	5,427	87.5

表5. 飼料要求率

	1~4週	1~8週	1~10週	前期用 (1~4週)				後期用 (5~10週)			
				対照区	試験1区♂	2	3	対照区	試験1区♀	2	3
♂	2.20	2.55	2.96	2.10	2.48	2.83	2.00	2.50	2.87	2.15	2.7
♀	2.04	2.59	3.00	2.03	2.67	3.00	2.03	2.66	3.12	2.12	3.19

育成率は全体で九六%と良好で、雄が雌よりやや劣る結果であったが、各区間に一定の傾向はみられず、酵母給与による悪影響はなかったものと考えられる。また、高い死・とうたの原因については、ペローシス・食滞などがみられたが、酵母配合区間では一定の傾向はみられない。しかし、一週から八週または一〇週までの成績は雌とともに酵母配合区が対照区よりややすぐれる傾向がみられるが、酵母配合区間では一定の傾向はみられない。しかし、一週から八週または一〇週までの成績では、酵母配合区の各区間ににおいて、酵母の割合が増加するにしたがつて劣る傾向が認められる。

### 3 育成成績

次に飼料要求率では、一週から四週までの成績は雌ともに酵母配合区が対照区よりややすぐれる傾向がみられるが、酵母配合区間では一定の傾向はみられない。しかし、一週から八週または一〇週までの成績では、酵母配合区の各区間ににおいて、酵母の割合が増加するにしたがつて劣る傾向が認められる。

お詫びと訂正  
先月、九月号一六頁において、次のとおり誤りがありましたので訂正します。肉用子牛の表中、補助金欄の五年五一〇八が五二〇八、四六年一六〇四が二六〇四にしたがってもそれぞれ七〇〇八、四四〇四に訂正願います。

## まとめ

母の給与が原因であると思われる病変は、剖検の結果では認められなかった。  
○週までの総摂取量は、雄では体重の割合と同様に対照区が最も多く、酵母の配合量が増加するにしたがつて少なくなるが、雌では一区と二区が入れ替わっているが、雌では一区と二区が入れ替わった形となっている。しかし、その差は僅少である。

まず飼料摂取量をみると、一週から一ヶ月に亘る総摂取量は、雄では体重の割合と同様に対照区が最も多く、酵母の配合量が増加するにしたがつて少なくなるが、雌では一区と二区が入れ替わった形となっている。しかし、その差は僅少である。

2 飼料摂取量および  
飼料要求率

以上三項目のほかにも、精肉歩留り、食味・給与した飼料の成分分析等についても調査したが、特記すべき事項は認められなかった。

表2. 飼料配合割合

(%)

	前期用 (1~4週)			後期用 (5~10週)				
	対照区	1区	2区	3区	対照区	1区	2区	3区
とうもろこし	5.88	5.54	5.32	4.10	6.73	6.31	6.31	5.80
大豆粕	1.82	1.36	5.9	—	1.41	9.4	2.1	—
魚粉	8.0	—	—	—	8.0	—	—	—
ふすま	8.1	1.40	1.88	2.45	1.8	8.6	1.13	1.0
アルファルファミール	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
炭化水素酵母	—	1.00	1.50	2.00	—	1.00	1.50	2.00
コーンスターチ	—	—	—	7.5	—	—	—	11.2
大豆油	—	—	—	—	1.8	1.9	1.5	—
セルロースパウダー	1.0	—	0.01	—	0.07	—	—	2.7
ビタミン、ミネラル等※	2.9	4.0	4.0	4.0	3.3	4.0	4.0	4.1
計	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00

1) 各試験区とも前期用: CP 20, TDN 68, 後期用: CP 18, TDN 73とした。

2) ※: 炭カル, 第3リンカル, 食塩, 微量無機物混合剤, ビタミンADE剤, ビタミンB群剤, 抗生物質, DLメチオニン, コクシジウム予防剤

試験の結果については表3から表5までまとめたが、この表に基づいて調査項目別に比較すると次のとおりである。

## 1 体重

四週齢体重をみると、雄では各区間にほとんど差がなく、雌においては対照区から二区までは差がなく、三区だけが他の区に比べて小さかったが、全体としては一定の傾向はみられない。しかし、八週齢または一〇週齢体重では雄とともに、対照区が最も大きく、酵母配合区では酵母の配合割合が多くなるにしたがつて小さくなっている。

一〇週齢体重について統計処理をした結果、雄と雌の間の差についてはもちろん有意であったが、各試験区間ににおいても、対照区と各酵母配合区間に、また酵母配合区の各区間ににもそれぞれ有意差が認められた。酵母の配合割合が多いほど発育が劣った理由は、次に述べる飼料摂取量によるものと考えられる。

表3. 体重 (1羽平均)

	4週齢		8週齢		10週齢	
	重量	比率	重量	比率	重量	比率
対照区	5.41♂	100 %	1.911♀	100 %	2.518♀	100 %
試験1区♂	5.28	97.6	1.773	92.9	2.325	92.3
2	5.37	99.3	1.669	87.3	2.205	87.6
3	5.45	100.7	1.602	83.8	2.063	81.9
対照区	5.30	100	1.644	100	2.151	100
試験1区♀	5.29	99.8	1.547	94.1	1.953	90.8
2	5.29	99.8	1.524	92.7	1.909	88.8
3	4.92	92.8	1.380	83.9	1.741	80.9

お詫びと訂正

先月、九月号一六頁において、次のとおり誤りがありましたので訂正します。肉用子牛の表中、補助金欄の五年五一〇八が五二〇八、四六年一六〇四が二六〇四にしたがってもそれぞれ七〇〇八、四四〇四に訂正願います。

岡山県畜産会保有

畜産映画招介

酪農◆

・成功する養鶏経営

・飼育生理と伝染病

・上手な牧草の作り方とその利用

・山地酪農にいどむ

・乳牛のエサと栄養障害

・牛の栄養と消化

・肉用牛の生理と栄養

・放牧牛の衛生

・牛・豚・鶏の衛生

衛生◆

# 酪農試験場だより

ハーベストアによる  
サイレージの調製と利用

酪農研究会（文責 小松芳郎）

本稿は四十五年五月、場内で毎月開催している定例の勉強会（酪農研究会）で出された話題を中心取りまとめたもので、本県においても今後設置が考えられるハーベストアについての予備知識として読んで頂ければ幸いである。

## （一）ハーベストアとは

ハーベストアは、スチール製気密サイロの代表的なもので、一九五〇年、アメリカのO・A・ミス社が開発したサイロの商品名である。日本には昭和四十二年に導入されて以

来、大型の酪農場や飼料作物の流通化の動きと結びついて各地に普及しつゝあるが、本県においても昨年来その設置について検討されている。

## （二）ハーベストアの特性

構造上次の特徴をもっている。

① 完全な気密保持ができる。スチール製の壁の接続、サイレージの取り入れ口や取り出し口が特殊な機械になつていて、完全に気密が保たれる。そのため、踏圧の必要がなく、良質のサイレージができる。またサイロの内と外の気圧

の差は、特殊な装置（呼吸袋、安全弁）によって自動的に調整される。

② サイレージの詰め込み、取り出し方が循環方式になっている。ちょうど、郵便ボストのように、上から入れて下から出す方式で、下から出する方式で、下からサイレージを使いながら上から詰め込むことが可能である。年間に一・五回から二・五回程度利用されている。

構造上は、サイレージの沈下を容易にするため、サイロの内面にガラスがライニングしてあり、また取り出しは機械（ボトムアンローダー）により行なわれる。

## （三）サイレージの調製

### ② 原料草の切斷長

ハーベストアで貯蔵する場合も同様で、第一表のようすに、原料草の水分を六〇%以下になると品質がよいことが分かる。しかし、あまり水分含量が低いと、ボトムアンローダーによる取り出しが困難となり、畜産試験場の例では四〇%以上の水分が必要のようである。

以上から原料草の水分含量は六〇%以下にすると品質が適当と言えるが、本県の気象条件から、短時間で水分を六〇%以下にするのは、従来の方法では相当難かしく、原料草の草種、品種、刈り取り期を選ぶ必要があり、また後述する作業方式からも予乾についてさらに検討を要する。

一般に、原料草の水分含量はサイレージの品質に影響し、低水分サイレージ（水分六五%以下）は、高水分（七五%以上）や中水分（六五%～七五%）サイレージにくらべて、不良酵素が抑圧され、養分の損失が少ないため品質がよく、牛の乾物摂取量も高いことが知られている。

### ① 原料草の水分含量

ハーベストアによって作られるサイレージは水分含量が低く、ヘイレージとも言われる。調製の原則は①原料を若刈りし、②水分四〇%～六〇%として、③一〇cm以下に細切することである。

**QUICK MILKING System**

世界の酪農界で大反響！  
乳牛の健康を守る QMシステム

**Cowpet**

**カウペットラインミルカー**  
清潔な牛舎づくりに  
**バーンクリーナー**

牛舎内の糞尿を自動的に屋外へ搬出し労力と時間を省く最新型の機械であります《ボロック》は世界的に有名で酪農の本場で生まれただけに「堅実で、安全で、長もちする機械」として定評があります。

牛舎クリーナー  
全自動糞尿搬出機

◆搾乳時間25%短縮 ◆搾乳量5%増加  
◆前後同時に搾りきり ◆安全搾乳で牛体を守る

◆カタログ進呈

代理店 藤井酪農器商会

株式会社 梅沢製作所 株式会社 藤井酪農器商会

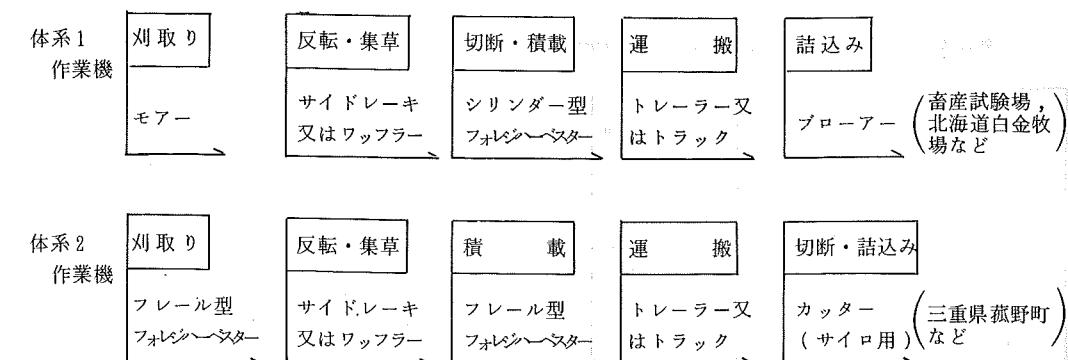
本社工場 東京都江戸川区松江2-15-9 電(652)7511代  
群馬工場 群馬県甘樂郡甘樂島916電富岡(2)3141代  
営業所出張所 札幌・帯広・盛岡・熊本・宮崎・岡山・半田・豊富・浜頓別  
郵便番号 700 電話 (24) 3268 (代)

高圧スラリーポンプ  
大型スプリングクラー  
(水洗式糞尿散布装置)  
設計・施行

TEL 24-3268  
藤井酪農器商会  
岡山市春日町4-13

メーカー 中央機器製作所





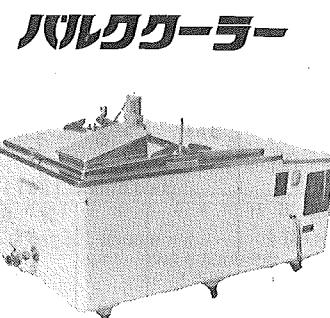
第1図 ハーベストアによるサイレージ調整作業体系

原料草の水分含量が六〇%以上のある時は少  
例1のように乾草とほど同じであるが、  
ハーベストアの場合も同様で、第5表の  
一般に低水分サイレージは、中、高水  
分サイレージにくらべ乾物摂取量が多い。

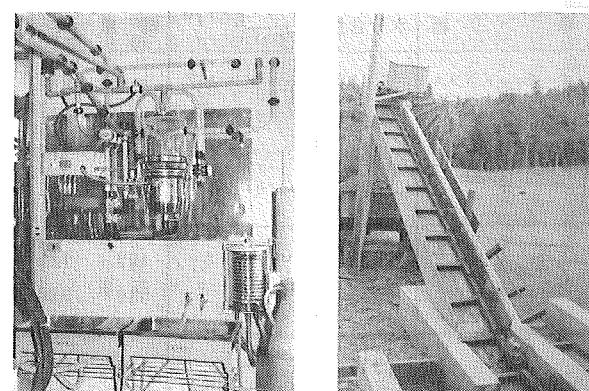
た。  
普通、条件がよければ五%程度と言わ  
れるが、第3表のように、それよりは幾  
分多いようで、六%~七%以内である。  
他の型のサイロと比較すると、同じ原料  
草を同じ条件下で詰めた試験例からも分  
かるように損失率が少ない。また普通の  
コンクリート製タワー・サイロの損失率が  
一〇%と二二%と言われ、ハーベストア  
による調製での損失の少ないことが分か  
る。

次に品質であるが、第4表例1のよう  
に同じ原料草を用いた試験では、ハーベ  
ストアで調製したほうが、パンカーサイ  
ロによるものより酪酸、アンモニア態窒  
素の割合が少なく、乳酸の生成割合が高  
い結果を示し、品質のよいことが分かる。  
なお、わが国で作られたハーベストアに  
よるサイレージの品質は例3以下とのお  
りで、いずれも良質のサイレージであつ  
た。

## 共に前進！技術のオリオン



### パイプミルカー バーンクリーナー



米国3A衛生規格をはるかに上回る高性能  
アイスバンク方式ですから非常に経済的  
しかも超高级樹脂F.R.P樹脂を採用し  
ておりますので断熱効果が抜群、絶対錆  
びません。

他に類のない特許の自動洗浄装置  
多量の水とスポンジが循環し、  
パイプ内は常に衛生的、操作も  
簡単でオリオン独特のアイディ  
アがここにも生かされております。

省力化に大いに貢献する自動糞出機  
錆びないエレベーター、安全装置  
のローラーピン、耐久力のすぐれ  
たチェーンなど数々の特長を持っ  
ております。



オリオン機械株式会社

本社・工場 長野県須坂市大字幸高246 TEL(5)1230  
営業部 東京都渋谷区代々木1-37-20 TEL(379)4156  
岡山出張所 岡山市柳町1-1-17 小六農機内 TEL(24)0300

営業品目	ミルカー ユニットクリーラー デンサク	ウォーターカップ スタンチョン 電動攪拌機
------	---------------------------	-----------------------------

小六農機株式会社 岡山市柳町1-1-17 TEL⑧-0307(代)

第1表 ハーベストアによる原料草の水分含量とサイレージの品質

原 料 草	サイレージの品質							備 考
	草 种	水 分 含 量	P . H	アンモニア 態 N	総有機酸	醋 酸	酪 酸	乳 酸
アルファルファ	{ 7.34%	4.87	1.61%	8.8%	5.6%	0.6%	2.2%	乳酸/総酸0.25
	4.93	4.94	9.5	2.7	1.2	0.1	1.3	" 0.45
	{ 7.95	4.94	2.07	8.4	5.5	1.2	0.9	" 0.11
	5.63	4.89	1.08	3.9	1.5	0.1	2.2	" 0.56
	{ 7.75	4.94	1.94	1.03	6.2	2.2	1.2	" 0.12
	6.11	4.54	1.19	8.1	3.4	0.1	4.5	" 0.55 (Gordonら1961)
トウモロコシ	{ 6.36	3.88		8.93	1.67	—	7.26	" 0.81
	3.65	4.18		5.47	0.64	—	4.83	" 0.88 (Owensら1968)
イタリアンライグラス1番草	{ 3.65	5.20		5.88	0.94		4.94	ハーベストアを用 いる。評点95
	4.41	5.40		7.49	1.87		5.62	" 88
	{ 6.66	4.60		3.62	0.85		2.77	" 80
	5.31	4.80		3.44	0.71		2.73	" 88
	4.77	5.00		2.78	0.55		2.23	" 95 (畜試資料1970)

第2表 ハーベストアの種類、原料草による切断長の比較

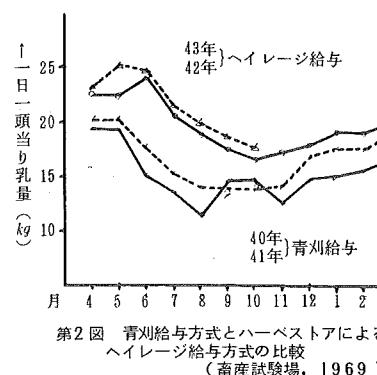
ハーベスターの種類	原 料 草	切 断 長 别 重 量 比					
		0~1.0cm	1~5cm	5~10cm	10~15cm	15~20cm	20cm以上
N社 717型 (シリンドー型)	牧 草 (水分30~40%)	83%	15%	1%	1%	0%	0%
N社 616型 (シリンドー型)	"	15	45	20	8	6	6
クロップチョッパー (チョッパー型)	"	4	29	20	16	14	17
F社スーパー6型 (11カッタースクリーン付) (シリンドー型)	青刈ライ麦 (水分6.10%)	54	32	10	3	1	0
"	青刈エン麦 (水分6.46%)	76	23	1	0	0	0
"	混播牧草 (水分6.30%)	73	23	2	2	0	0
"	トウモロコシ (水分6.27%)	68	26	3	2	1	0
"	ソルゴー (水分6.12%)	85	13	2	0	0	0

(畜試資料 1968)

(四) サイレージの損失率、品質	第3図のようないたい二つあるが、一番問題となるのは、研究が必要で、地域に適合した方式の確立が望まれる。					
	その他のサイレージの品質から見て、最初の詰め込み量は、三日で一〇トン以上、全貯蔵量の半分以上、追い詰め量は、二、三日で一〇トン以上とすることが望ましいとされている。	他のサイレージの品質から見て、最初の詰め込み量は、三日で一〇トン以上、全貯蔵量の半分以上、追い詰め量は、二、三日で一〇トン以上とすることが望ましいとされている。	他のサイレージの品質から見て、最初の詰め込み量は、三日で一〇トン以上、全貯蔵量の半分以上、追い詰め量は、二、三日で一〇トン以上とすることが望ましいとされている。	他のサイレージの品質から見て、最初の詰め込み量は、三日で一〇トン以上、全貯蔵量の半分以上、追い詰め量は、二、三日で一〇トン以上とすることが望ましいとされている。	他のサイレージの品質から見て、最初の詰め込み量は、三日で一〇トン以上、全貯蔵量の半分以上、追い詰め量は、二、三日で一〇トン以上とすることが望ましいとされている。	他のサイレージの品質から見て、最初の詰め込み量は、三日で一〇トン以上、全貯蔵量の半分以上、追い詰め量は、二、三日で一〇トン以上とすることが望ましいとされている。
③ 作業体系	する。	する。	する。	する。	する。	する。

第5表 ハーベストアによるサイレージの栄養価

（5）  
表）を示している。  
③泌乳効果  
　ハーベストアで貯蔵したサイレージは第5表の例1、3のように、原料草の水分含量が少ないものが泌乳量が多く、また乾草と比較すると水分が六〇%以下のサイレージは乾草と泌乳量の差はないが六〇%以上では乳量が低かった。  
　次に第5表の例2のように、サイロの型による泌乳量の差は見られなかつたがハーベストア区は増体量、乳脂率が高かつた。  
　いずれにしても、ハーベストアで調製された低水分のサイレージは、高・中水分のサイレージより泌乳効果があり、乾草と同じ程度の泌乳



(六)

では、生草の青刈給与を主体とした飼養方式（冬期は中高水サイレージ給与）をハーベストアによる低水分サイレージ（ハイレージ）の通年給与方式に改めた結果、第二図のように泌乳量の増加を示した。

第3表 ハーベストアによるサイレージの損失率

No	原 料 草		サイロの型	乾物 (D.M.) の損失率	備 考
	草	種			
1	スーダングラス グレインソルガム	55%	ハーベストア	6%	Browning ら (1965)
		67	コンクリート タワーサイロ	7	
2	オーチヤードグラス ラジノクローバー	73	ハーベストア	7.2	Gordon ら (1967)
		72	パンカーサイロ	8.7	
3	アルファルファ	44.0	ハーベストア	23.2~47.0	Reedal ら (1968)
		45.6	コンクリート タワーサイロ	8.55~3.030	
4	アルファルファ	29~66	ハーベストア	1~6	Shaperd ら (1953)
5	アルファルファ	56~61	"	4.0~1.1	Gordon ら (1961)
6	レッドクローバー	44~48	"	0.5	Cloninger ら (1962)
7	アルファルファ	50	"	3.4	Voelker ら (1965)
8	レッドクローバー チモシングラス	50~60	"	0.5~6.2	Kesler ら (1965)
9	トウモロコシ	61~62	"	5.0~6.9	Owens ら (1968)
		36~39	"	17.6~2.54	

同じ原料草を用いて水分含量の異なるサイレージを調製し、その消化率を比較しない。このことはサイレージ利用上非常に有利な点である。

すると、一般に低水分サイレージは、粗蛋白質の消化率が低いことが多い。その原因についてははつきり分からぬが、醣酵熱による成分の変化が原因であるとも言われる。

第4表 ハーベストアによるサインレジの品質

No	原 料 草		サイロの型	有 機 酸				アンモニア態N	P . H
	草	種		総 量	醋 酸	酪 酸	乳 酸		
1	オーチャードグラス	49.1%	ハーベストア	0.84%	0.35%	2.30%	6.94%	4.93	
		54.8		1.61	0.81	2.90	10.030	4.79	
2	オーチャードグラス ラジノクローバー	73.0	ハーベストア	3.77	3.13	3.40	2.84	5.03	
		72.0		3.62	3.95	2.51	2.71	5.02	(Gordon ら 1967)
3	イタリアンライ グラス 1番草	68.6	ハーベストア	4.99	1.25	—	3.74		評 点
		57.5		5.30	0.86	—	4.44		88
		42.3		7.09	0.65	—	6.44	4.60	95
		51.5		5.79	0.83	—	4.92	4.95	100
	2番草	30.7	"	5.42	2.25	—	3.17	5.00	70
		32.6		2.78	0.55	—	2.23	5.05	88
		19.4		3.00	0.70	—	2.30	3.00	95
	トウモロコシ	65.1	"	4.69	1.16	0.03	3.50	4.60	83
	ローズグラス	29.1	"	3.17	0.58	—	2.59	4.45	95
	スーダングラス	69.9	"	3.36	1.09	—	2.26	4.40	80
4	イネ科 マメ科 混播	58.7	"	2.23	0.25	0.02	1.96	5.19	95
		52.3		2.26	0.26	—	1.99	4.98	100
								(北海道白金牧場 1967~68)	

# 肥育牛に多発している 尿結石症を治療・予防しましょ 固型カウストン

日本全薬工業株式会社  
郡山市昭和1丁目15-23  
TEL(2)5115

日本全薬工業(株)岡山支店  
岡山県津山市井口25卸センター  
TEL(2) 9251

## 新繁養種雄牛の紹介

専門研究員 豊田繁正

当場繁養の種雄牛現有勢力についてはすでに本誌一九六九・四・五月合併号で紹介(繁養牛二七頭)したが、其後繁養牛の性能・年令などにより淘汰更新を行い、現有の種雄牛勢力は二三頭である。すなわちその後の廃用牛は・第二十九安保・幸福一・富士・中昭・第三奥花・第二高見・第一池花・池沢三・新美七・本栄・寿の一頭となっている。

次に新たに繁養した種雄牛は次の七頭である。

滝花四・守一・新勇5・第1花江・

藤岩・花房・盛栄・で何れも、体型・資質・ともに優れた優良牛である。

なかでも花房号は、本年五月、鹿児島市で開催された第一回全国和牛産肉能力

共進会において、種雄牛の部で一等二席の栄冠をおさめた優秀牛で、特に今後の活躍が期待されるものである。また新勇5・第1花江・は、昭和四十一年度の当場の産肉能力検定直接法においてそれぞれ優秀な成績(一日当たり増体量前者一・三九kg・後者一・一八kg)が得られたものである。新繁養種雄牛の血統・および本牛により改良上の期待される点などを個体それぞれについて掲示する所とおり。

## 滝花四

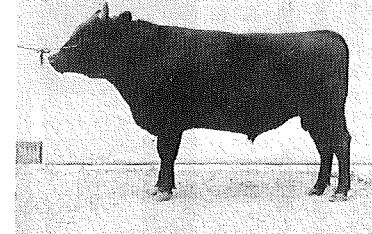
登録番号	黒8840 0900	父	第三安達	父 第三中屋
生年月日	昭和30年4月6日	母	黒高第30号	母 のぐち
産地	新見市千屋	父	第六樹花	父 本黒2095
賞歴	昭和40年岡山県畜産共進会2等	母	黒7938	母 本黒0820
改良が期待される点		父	7830	父 第三広泰
品位	筋質	母	第五おひみ	母 はなふみ
資質	体伸	父	黒高第554	父 黒1832
尻	肋脛	母	7741	母 本黒0720
		父	第四下前	父 第十神福
		母	黒高第46	母 黒高17
		父	7734	父 第三みのり
		母	第五おひみ	母 本黒2480
		父	黒378752	父 第二入江
		母	70.00	母 第四おひみ
		父	黒82	父 黒82
		母	7701	母 第二おひみ
		父	215518	父 黒17342
		母	7701	母 第二おひみ

## 守一

登録番号	68子阿黒第175号	父	第二明石	父 第四下前
生年月日	昭和43年1月24日	母	黒高131	母 第四よしてる
産地	阿哲郡大佐町	父	7952	父 第六清国
賞歴	昭和44年1等首席	母	第一あかし	母 黑95806
改良が期待される点		父	黒269819	父 黑95806
発育	体伸	母	7751	母 第六清国
背腰	資質	父	仙隆	母 黑134290
肋脛		母	黒7412	父 第五盛山
		父	かみ	母 第一こせ
		母	黒901608	父 黑68532
		父	7800	母 あまつ五
		母	第767334	父 仙隆
		父	340867	母 第二さつき

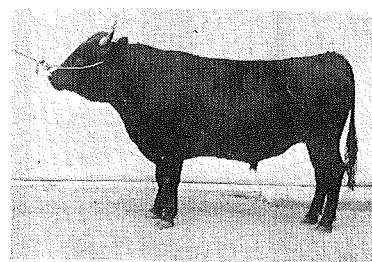
## 新勇5

登録番号	69子真黒第88号	父	第三安達	父 第三安達
生年月日	昭和43年10月25日	母	黒高30号	母 第二やすほ
产地	真庭郡新庄村	父	第六十八岡光	父 黒高第7761
賞歴	昭和44年産肉能力	母	黒800	母 第二やすほ
	1日分増体量 139kg	父	第六清国	父 第九横氏
改良が期待される点		母	黒高第118604	母 第九よこうじ
発育	尻	父	黒1480	父 第六清国
	背腰	母	7754	母 第九よこうじ



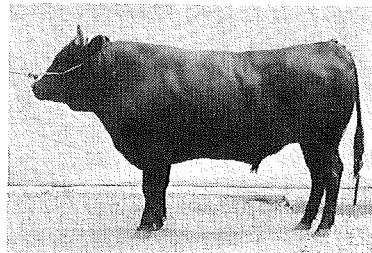
## 第一花江

登録番号	68子阿黒第2132	父	第六清国	父 第六清国
生年月日	昭和43年10月10日	母	黒高31	母 第八ひより
产地	阿哲郡神郷町	父	千代田	父 千代田
賞歴	昭和44年産肉能力 検定(直接)終了	母	黒76647	母 第十一松田
	1日当増体量 118kg	父	黒78	父 第十一松田
改良が期待される点		母	7763	母 たわづる五
背腰		父	7867	父 第四下前
		母	7867	母 はつひめ五



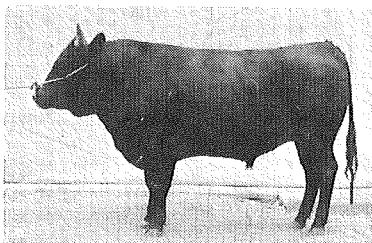
## 藤岩

登録番号	68子阿黒第1069号	父	第三中屋	父 第三中屋
生年月日	昭和43年9月3日	母	本黒2095	母 のぐち
产地	新見市足見	父	本黒2095	父 本黒2095
賞歴	昭和44年県共2等	母	すぎい三	母 本黒0820
改良が期待される点		父	予岡第13749	父 第三広泰
発育	体伸	母	7747	母 はなふみ
	資質	父	第三十五日ノ本	父 黑1832
	尻	母	黒1610	母 本黒11392
	肋脛	父	黒251648	父 第十神福
		母	7705	母 はなふみ



## 花房

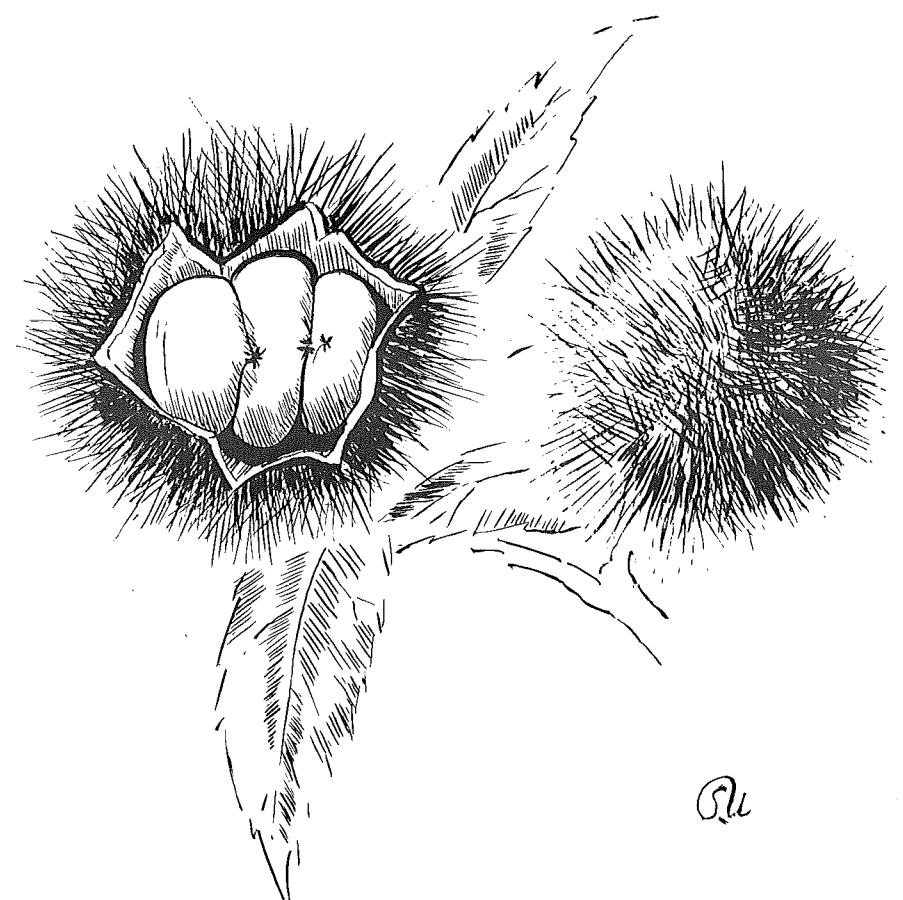
登録番号	68子阿黒第1665	父	第三安達	父 第三安達
生年月日	昭和43年5月23日	母	黒高30	母 第二やすほ
产地	阿哲郡哲多町	父	第六十八岡光	父 第六十八岡光
賞歴	昭和45年 全共1等2席	母	黒高66	母 第二やすほ
改良が期待される点		父	黒78	父 第六清国
体積	背腰	母	78	母 第六清国
	肋脛	父	黒7761	父 第六清国
		母	7700	母 第六清国







# 岡山畜産便り



1970

10

岡山畜産だより

(第二十一卷第九号通巻第三百十七号)

昭和45年10月25日発行(毎月25日発行)

岡山市下石井二一六一四五  
発行所 岡山県畜産会指導課

定価一部五十円(送料共)

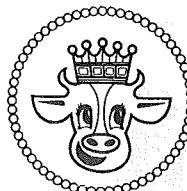
## 乳は国産 エサは全酪

団結は力!  
系統利用は団結の象徴

最高の水準をゆく全酪連乳用子牛育成体系  
(乳牛の飼料は専門の全酪連におまかせ下さい)

### 主要取扱品目

専管、増産ふすま。外国大麦飼料。  
カーフトップ。脱粉飼料。カーフスター。  
幼牛用、搾乳用配合飼料。  
その他酪農用飼料資材全般。  
市乳、バター、チーズ、練乳、粉乳。



日夜酪農民の利益増進に奉仕する酪農専門農協!  
全国酪農業協同組合連合会

### 集団申込の特典

十部以上を一括で年間予約する方は一部誌代を四十五円にします。  
百部以上を一括で年間予約する方は一部誌代を四十円に割引きます。但し、この場合は一括購読ですから個人別発送は致しません。

**申込方法**  
同封の振替用紙に代金を添え住所を明記、誌代合計金額を払込んで下さい。但し申込みは前金を建前としております。

年間予約六百円(送料共)  
但し一部購入の場合は増頁号の誌代をその都度の価格とし、年間予約者は増頁特集号の分も一部五十分のサービス価格とす。

### (本誌の)予約申込要領

編集室から

十月八日の県共をもつて今年の共進会も終りをつげた。特に肉用牛は、五月の鹿児島での第二回全共に優るともおどらない優秀なものが多く出品された。発育はよく、背腰の巾も充実し、質は極めてよいものばかりであったが、胸巾や肘後の充実、腿や下部の充実に欠けているものが散見された。

出品畜の種雄牛をみると、出品畜八七頭のうち、第十一松田二六、第二中山一八、第二千榮一五、計五九頭と、この三頭で七〇パーセントを占め、一等入賞畜二九頭のうち、第二中山八、第十一松田七、第二千榮五、計二〇頭と、これまた七〇パーセントを占めている。県下の肉用牛も、系統的にしばり、その系統の特色を十分に現わすようなはつきりとしたものを作らなければならぬ。

岡山畜産便り(十月号)  
第二二卷 第九号  
昭和四十五年(通巻第二百十七号)  
編集発行人岡山市下藏惣五  
印刷所 岡山市内岡山縣下石井知津律  
一部代電話(080)岡山八五七五番  
五表高内岡山八五七五番会  
四速下八八八五五七七七七七七七七  
送印七七七七七七七七七七七七七七  
料刷共一一番所